

共産党議員団、北海道庁交渉で457項目を提出



道庁交渉で発言する松浦敏司市議員

で回答をもらい、二つの会場に分けて交渉を行いました。

網走からは松浦議員がシロシストセンチュウへの対応、能取地区の海岸線のほ場の浸食、道々大観山公園線の歩道の設置、藻琴川下流の沈砂池の土砂浚渫などについて要望を提出していました。

日本共産党北海道議会議員団と全道各地の60名を超える地方議員は、5月29日道議会において北海道庁と交渉を行いました。

全道各地の住民から寄せられた要望・要求は▽国とJRの責任で鉄路を守り、地域の再生を図る▽医療・介護、福祉、子育て・教育を充実する▽原発ゼロ、再生可能エネルギーを拡大する▽不要不急の大型公共事業を見直し、安全最優先・暮らし密着型の公共事業を進める▽憲法に基づき、道民から信頼される道政に努める―を柱に457項目と多岐にわたるため、事前に文書した。



ノゴマ



宣伝する「ストップの会」20日

『共謀罪』 名前を変えた【テロ等準備罪】 許すな!

「共謀罪」法案の審議が参議院で始まり、世論調査でも「政府の説明は不十分」は80%になります。しかも国連人権理事会からも、「プライバシー」と表現の自由への過度の制限になる」と批判されると、「これを敵視する。国際社会では通用しない態度」(29日、参院本会議共産党仁比聡平議員)をとうています。

- 「ストップの会」
 - ・1日～7日まで宣伝カー運行
 - ・6日、7日高校前にてリーフ配布
 - ・17日宣伝と署名行動
- 「平和の願いを網走から」
 - ・9日毎週宣伝2周年記念集会とデモ行進 18時～「道の駅」

※日本共産党演説会
 ・4日(日) 13時30分から
 ・北見市端野町グリーンホール
 ○弁士・・・衆議員 畠山和也
 衆議院 12区予定候補 菅原 誠
 ◎ぜひ多くの方のご参加をお待ちしております。
 車の必要な方は、お気軽にご連絡ください。

松浦敏司 奮戦メモ

「いつでも、どこでも、必要な医療が受けられる北海道をめざして」地域医療を守る集会在、5月28日札幌で開かれ参加しました。

基調報告は、北海道民医連事務局長の太田美季氏が行い、集会の目的は①地域医療構想の本質と、その問題点を明らかにし、共有する②現在、全道各地で起きている医療と介護の困難な実態を報告し合い、共有する③今後すすめられる「第7次地域医療計画」と「第7次介護事業計画」が、

「いつでも、どこでも、必要な医療が受けられる北海道をめざして」地域医療を守る集会在、5月28日札幌で開かれ参加しました。

基調報告は、北海道民医連事務局長の太田美季氏が行い、集会の目的は①地域医療構想の本質と、その問題点を明らかにし、共有する②現在、全道各地で起きている医療と介護の困難な実態を報告し合い、共有する③今後すすめられる「第7次地域医療計画」と「第7次介護事業計画」が、

「いつでも、どこでも、必要な医療が受けられる北海道をめざして」地域医療を守る集会在、5月28日札幌で開かれ参加しました。

基調報告は、北海道民医連事務局長の太田美季氏が行い、集会の目的は①地域医療構想の本質と、その問題点を明らかにし、共有する②現在、全道各地で起きている医療と介護の困難な実態を報告し合い、共有する③今後すすめられる「第7次地域医療計画」と「第7次介護事業計画」が、



流氷

「秀吉が大坂城を作ったんではないよ、働く民衆が作ったんだ」、目から鱗であった。働く人の立場からの日本の歴史書を書いた故家永三郎氏の講演を若い時に聞き、感銘を受けた。

▼家永氏は『桶狭間で敗れた今川義元が、後の徳川家康(幼名竹千代)を幼少の時に人質に取り、竹千代に「家来をどう育てるか?」と問うと「家来はすぐに厳しく、苛酷に育てる」と竹千代は答えた。そこで義元は、竹千代をあまやかすや、すぐ女も与えた。家康は元服して、しっかりしていたら、いつ敵に回るかも知れない」との義元の思わくであったが、歴史はそうはいかない。徳川家臣団がしっかりと育てている。▼家永氏は40年前に、今の子供たちは、厳しい環境の中で育てられている。「あまやかされ、何でも手に入り、事の善悪も教えられず、競争の原理ばかり教えられる」と嘆いていた。▼ある新聞に「小学校で掃除の時は、黙ってする子がいい子だ」と書いていた。今の現状を知ったら、家永氏はひっくり返るほどびっくりするだろう。

▼少しづつ少しづつ人間がロボット化させられているのか、楽な方を選んだからか? 「いやいや大きなアメリカの戦略の中に組み込まれていつている様な」・・・だが『怒りのない民族は滅びる』と、いま列島は怒りで満ち溢れている、行動している。ひとつひとつ気づいた事から発言し、話していこう。新しい歴史を作るのは、私たちなのだから。(K2)